



■ JR西日本商品化許諾済

Blu-ray Disc ANRS-72411B / 本編 185分 5,500円 (税込)
 DVD VIDEO ANRS-72410 / 本編 185分 4,950円 (税込)

■ 撮影日 / 2024年9月11日 (水) 晴 3454M~3154M
 ■ 区間 / 姫路 (11:12 発) ⇒ 敦賀 (14:15 着) 223系

■ 本編の概要 ■

城下町の姫路を出発し、加古川を経て西明石からは複々線区間となる。朝霧から須磨にかけては右に瀬戸内海を眺めながら走る。新長田からは神戸の市街地を走り、三ノ宮を出るとしばらく阪急神戸線と並走する。福知山線が合流すれば尼崎で、淀川を越えると大阪に到着する。大阪から京都へは約30分で走り抜け、途中には阪急京都線との並走や吹田総合車両所京都支所を目にすることができる。山科からは湖西線を走り、時折見える琵琶湖の湖面は晴天と相まって青く美しい。近江舞子より先は各駅に停車し、後8両を切り離す近江今津では停車中に、「サンダーバード」号を先行させる。近江塩津で北陸本線に合流し、新深坂トンネルを抜けると福井県だ。北陸新幹線延伸開業により、新たに特急列車の専用ホームに向う線路が分れ、左からは小浜線が近づき、かつてEF81形などが待機していた機関区を見て、一大ターミナル駅に変貌した敦賀に到着する。

◆ 展望本編の主なキャプチャ画像 ◆

*本編は4K30P規格での撮影のため、車窓の一部に残像を感じる場合があります。



姫路を発車。構内には岡山地区からやって来た黄色い115系の姿も見える。



有名撮影地でもある市川橋りょうを渡る。右に見えるのは山陽新幹線。(東姫路～御着)



山陽・東海道本線は貨物輸送にとっても大動脈であり、幾度となくすれ違う。(加古川～東加古川)



明石を出ると、左側に日本標準子午線上にある明石天文科学館の時計台が見えてくる。



眼前に瀬戸内海が広がり、明石海峡大橋も望める。(朝霧～舞子)



三ノ宮を発車すると、灘の手前まで阪急神戸線が左側を並走する。



豪華なクルージングトレイン「瑞風」号と思いがけない出会い！(さくら夙川～西宮)



大屋根が特徴的な大阪に到着。姫路からの約90kmを1時間で走る俊足だ。



約500両が配置されている吹田総合車両所京都支所が広がる(長岡京～向日町)



「はるか」号に迎えられて京都に到着。次の山科からは湖西線を走る。



この日は湖西線で「森の京都QRトレイン」が運転されていた。(大津京)



高台から琵琶湖望む。青々とした湖面がきれいだ。(北小松～近江高島)



近江今津に停車中。後を追ってきた「サンダーバード」号に道を譲る。



かつて、この辺りに交直セクションがあった。合流する北陸本線も見える。(永原～近江塩津)



滋賀県と福井県との境になる、新深坂トンネル(5,173m)に入る。(近江塩津～新疋田)



新たに新幹線ホームもでき、一大ターミナル駅へと変貌した敦賀に到着する。

■ 撮影時の気象条件や機材との関係により、明暗のバランスの乱れがある区間があります。また、列車の進行方向によって、逆光による反射光で正面ガラスへの写り込み、汚れ等で展望が見つらいと感じる区間もありますが、あらかじめご了承ください。

■ キャプチャー画像は、お手持ちのパソコンやテレビ等の環境により、実際の映像より色味が違って見える場合がございます。